

今、高校生が考えるデジタルシティズンシップとは ーデジタルウェルビーイングな社会を目指してー

開催地：茨城

グループ： 1班

2023.08.23

# 全世代がICTを使いこなすために

スマートフォン  
ノートパソコン  
タブレット

# ICTの使い分け

家

AIスピーカー  
デスクトップ

使用目的は学校で学習に活用  
する。

家で動画視聴と一般的な目的だ  
った。

外出

スマートウォッチ

プロジェクター  
電子黒板

学校

# 安全安心を確認するポイント

- ・ 公式サイトを利用する。
- ・ 知らないメールはアドレスやURLを確認する。
- ・ ウェブサイトに書いてある内容を信じすぎない。  
→別のサイトで調べる。

# ICTの快適な社会活用

✘ すべてICTに移行すべき

便利 経費削減 効率化

✘ ICTは使わないほうがよい

危険 知識不足 対面のほうがいい

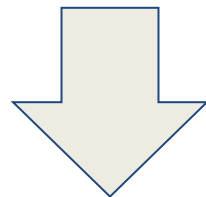
# ICTの快適な社会活用

## ICTは選択肢の一つであるべき

- ↳ アナログとデジタルを常に選べるようにする
- ↳ 便利・不便も良い・悪いも個人差がある

# 全世代がICTを使うために

現在、一番ICTに触れ合うのが多い世代が高校生



小学生・大人・高齢者に  
ICTの使い方などを教えるサポートしていく

# 高校生の私たちができること

## ①幼児・小学生低学年

ICTに触れる機会や知識を身に付けられる環境をつくることで、将来、全世代でICTを活用する力を蓄えられるようにする

## ②大人

自分の保護者に家庭内でICTの使い方を教えあう

# 高校生の私たちができること

## ③高年齢者

ボランティア活動を通じて高校生がスマホの利用方法やICTの知識を教える

- ・ 孫世代の高校生が教えることで、ICTの活用を渋っている高年齢者も受け入れてもらえる可能性がある
- ・ 高校生も社会貢献ができる



# まとめ

ICTは家・学校・外出中など生活には欠かせないものになっている。

ICTは便利さや経費の面で生活をより良くしている一方、危険性や知識不足によりICTを活用していない人もいる。

全世代がICTを使えるために私たちがサポートしていく必要がある。